

【司法書士試験基礎力養成講座 商業登記法】（後期・木曜日 6 時限）

山田 猛司

講義のねらい

商業登記は、会社法等で規定する「登記すべき事項」を実体法上の適正手続きを経た上で公示する制度です。

したがって、商業登記を理解するためには、会社法等の知識の習得が大前提となります。そこで、商業登記法を勉強するに当たり、常に会社法等の実体法にフィードバックしその連携を図ることにより商業登記法の理解と試験の突破に繋がると思っております。

講義の内容・スケジュール

司法書士試験の合格を獲得することを目的に、商業登記法と共に会社法等の理解が進められるような講義にします。講義では、実際の司法書士試験の択一及び書式問題にも配慮して、商業登記法・会社法等の基本と共に重要ポイントを抑えていきます。本試験は実務家登用試験であり、実務に則した応用力等も試されるので、実務の話も交えながら出来るだけ効率的に知識や応用力を取得して頂きたいと思っております。

教科書等

必要なもの 登記六法

レジュメ等は適宜配布予定です。

参考図書（以下の書籍は参考ですので、買わなくても結構です）

『商業登記ハンドブック第4版』松井信憲著（商事法務）

その他は講義の際にご説明します。